

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2020年1月12日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: サンフランシスコ州立大学 現地言語: San Francisco State University
留学期間	2019年8月～2019年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年1月6日
明治大学卒業予定年	2021年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月下旬～12月下旬 2学期:1月下旬～5月下旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	30,000人
創立年	1899年

留学費用項目	現地通貨 (\$)	円	備考
授業料	\$0	0円	
宿舍費	\$7,452	808,464円	meal plan 込(\$1,577+\$286)×4ヶ月
食費		円	
図書費		円	
学用品費	\$40	43,200円	教科書
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	学生証提示で無料( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費	\$216	23,390円	予防接種
保険費	\$1,083	117,020円	形態:明治大学+現地大学
渡航旅費		182,160円	
ビザ申請費	\$510	55,080円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>		円	

渡航関連	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地:羽田 目的地:サンフランシスコ 経由地:ロサンゼルス 復路 出発地:サンフランシスコ 目的地:羽田 経由地:	
<b>渡航費用</b>	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:JAL 料金:182,160 円	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: _____ 料金: _____ 復路 航空会社: _____ 料金: _____ ∴合計: _____	
<b>航空券購入方法</b>	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:JAL 公式ホームページ) <input type="checkbox"/> その他( _____ )	
滞在形態関連	
<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:village at centennial square) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
<b>2)部屋の形態</b>	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4 人)	
<b>3)共有部分</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
<b>4)住居を探した方法:</b>	
現地大学ホームページ	
<b>5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>	
寮費が高いが寮内は綺麗。ランドリーが有料なのが地味な出費になる。	
現地情報	
<b>1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
<b>2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?</b>	
友人の車が車上荒らしに遭い、スーツケースが盗まれました。近くのレストランの人が警察を呼んでくれ、対処してもらいました。	
<b>4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>	
大学内、寮内の Wi-Fi 接続は良好	
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>	
キャッシュパスポートとクレジットカードを併用。カード社会のため、現金を使うことはほぼなかった。	
<b>6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。</b>	
特になし。日本食スーパーとダイソーでほとんどのものが調達可能。	
<b>7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法,支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った,現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</b>	

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか？	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Hospitality and Tourism Management	
科目設置学部・研究科	Hospitality and Tourism Management
履修期間	Fall 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	Mehmet Ergul
授業内容	ホスピタリティ産業の基礎を学ぶ授業。ホテル業や旅行業、フードサービス業を中心に基礎とトレンドを学ぶことができる。ゲストスピーカーとして実際にホスピタリティー業界で活躍する方による講義も有。
試験・課題など	オンラインでのチャプターテストが頻繁にある。midterm はペーパーテストだが、final はオンラインテスト。また final project として、ホスピタリティー業に携わる人へのインタビューレポートか文献を読んだレポートを提出。
感想を自由記入	基礎を学ぶ初級クラスなので内容も分かりやすく、難しくはなかった。ホスピタリティーに関する授業しか履修してなかったため、このクラスが基礎となり他のクラスにも役立った。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Legal Aspects of Hospitality Management	
科目設置学部・研究科	Hospitality and Tourism Management
履修期間	Fall 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 165 分が 1 回
担当教授	Jordan Lavinsky
授業内容	ホスピタリティー産業を法的観点から学ぶ授業。
試験・課題など	ペーパーテストが midterm と final の 2 回。
感想を自由記入	授業時間が非常に長いので集中力を持続させるのが大変。内容は面白いが、法律に関する専門用語が多く出てくるので、少し難しかった。grade が計 2 回のテストのみで評価されるが、単純な問題ばかりなのでしっかり勉強すれば高得点をとるのは容易。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Tourism Management	
科目設置学部・研究科	Hospitality and Tourism Management
履修期間	Fall 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Colin Johnson
授業内容	観光事業の機能を経済面、社会面、環境面、政治面などから学ぶ授業。
試験・課題など	出欠確認有。reflection paper の提出が2回。観光事業のトレンドについて調べレポートにまとめるグループプロジェクト、個人でのミニプレゼン有。final project として、テスト受験、プロモーションビデオ制作、レポート提出から選べる。
感想を自由記入	3、4年生向けの授業のため課題が多く少し大変だったが、グループプロジェクトで一緒になった学生たちが優しくサポートしてくれた。教授の一方的な講義形式ではなく、学生からのリアクションを元に進めるアクティブなクラスだったため、他の学生の考えを聞いて面白かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Business of International Tourism	
科目設置学部・研究科	Hospitality and Tourism Management
履修期間	Fall 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Mehmet Ergul
授業内容	観光事業をアメリカ内にとどまらず国際的に学ぶ授業。現代と将来における観光事業の問題点を経営者と旅行者視点から考える。
試験・課題など	ほとんど毎授業で個人、グループともにリアクションペーパーの提出有。1つの国の観光事業を調べ、紹介するグループプレゼンがある。midterm はなく、final のみオンラインテスト有。
感想を自由記入	上級生向けだが内容はそれほど難しくなく、世界各国の観光事業を学ぶことができるため面白かった。グループプレゼンは、手作りでボードを用意しなくてはいけなかったため、グループで放課後図書館に集まり作業を行った。

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	学内選考のための準備と結果発表。
2019年 1月～3月	語学勉強
4月～7月	語学勉強。学内オリエンテーション。ビザ申請や寮の申し込みなどの留学手続き。
8月～9月	8月下旬から留学開始。3日間のオリエンテーションの後、授業開始。
10月～12月	10月 midterm exam、12月 final exam
2020年 1月～3月	LA 旅行の後、帰国。
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

### 留学体験記(任意)

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

留学は思い描いていたほどキラキラしているわけではなく、留学前の手続きから始まり、留学中も大変なことが多かったですが、異国の地で様々な国の人々と関わり生活する留学生活は、私の人生の中で大きな節目となりました。三年生での留学はサークル活動やゼミ活動、就職活動に関する不安も多く、犠牲にしなければいけないものもありましたが、留学を終えた今、この選択は間違いではなかったし正解だったと心から思えます。それだけ得るものが多く、濃い時間を過ごせた半年間でした。留学は、明確な目的をもつことと、自ら積極的に行動することが大切だと思います。人生一度きり！思い切って留学に挑戦してみてください！心から応援しています。

